

## 市内166例目（県内237例目）の概要

令和3年1月19日公表

1月18日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内166例目（県内237例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人の意向により公表を差し控えさせていただきます。

1月17日、県外の他自治体から本市への情報提供を受け、1月16日に県外で陽性が判明した感染者の濃厚接触者として松江保健所が調査を行いました。翌18日にPCR検査を実施したところ、陽性であることが判明いたしました。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日1月19日、感染症対策を講じた医療機関に入院しました。

現在、鼻水、頭痛の症状があるとのこと です。

現在、行動歴調査及び濃厚接触者の調査を実施しております。

発症日2日前、1月14日以降の感染可能期間において勤務などはありませんでした。さらに日常生活の中での接触も含めて濃厚接触者の把握を進めています。

発症日2週間前、1月2日以降の調査期間において、県外への移動歴はありませんでした。前述の感染者と自宅で少人数の会食の機会があったと伺っています。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。